

令和六年一月二十九日 希望の光勉強会

神 示

運命・実体で回る この世の眞実を知るべし

なぜ 思い残す人生を歩むのか 気付くべし

「教え」を学び 「人生の眞理」が悟れた時 人間は

「道」欠く動きは取らない

なれど 欲が自我を生み出し 自ら「道」を欠いて行く

「実体」が邪魔をして

「運命」に導かれる人生を歩めないでいる

信者に申す

「教え」に「眞理」を読み取り

「人生」の支えにする 意識を強く持つ

自然と 心の迷いは治まり 無我の境キョウになってゆく

「人生の眞理」が見えてきて

社会の知識・情報に 心振り回されることもない

「希望の光」が信者の人生を 悔いなき人生へと導く

信者は 「教え」を学び 祈願重ねて

「実体」を高める努力が必要

必ず 「人生」守られ 救われ

開運かなう人生へと導かれてゆく

悔いなき人生を歩み抜いて

ますます我が人生は 「心の道」に良き因を残して行く